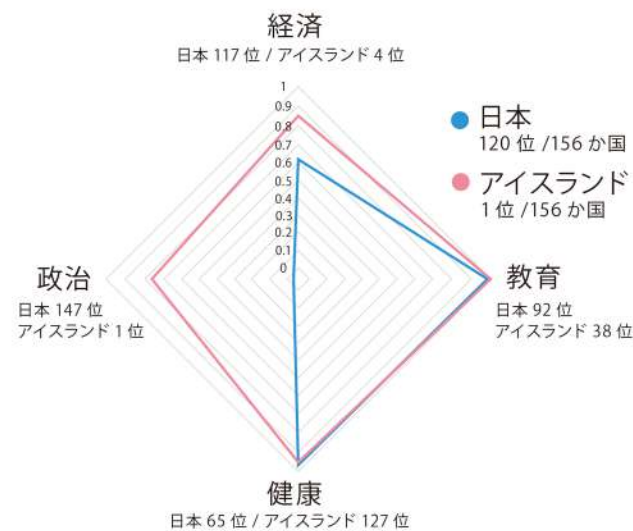


各分野から見る ジェンダー・ギャップ指数

毎年、世界経済フォーラムが、男女共同参画を示す指標であるジェンダーギャップ指数（Gender Gap Index）を発表しています。

日本は今年度、156か国中「120位」となりました。日本の各分野のジェンダーギャップ指数（経済、教育、健康、政治の4分野）を1位のアイスランドと比較すると、経済と政治分野の数値が特に低くなっていることがわかります。経済では「所得や管理職における男女平等」、政治では「国会議員や官僚の女性割合」が低いことが原因と言われています。近年、日本でも女性活躍に向けた推進に力を入れていますが、まだ「経済分野」と「政治分野」での女性の参画が大きな課題だとわかります。

2022年のジェンダー・ギャップ指数はどのようになるのでしょうか。
（令和4年2月末時点）



日本とアイスランドの比較

世界経済フォーラム
「The Global Gender Gap Report 2021」より作成

男女共同参画社会の 推進のために…

南アルプス市は、市民一人ひとりの人権が性別や世代に偏ることなく尊重され、共に輝き、生きがいのある男女共同参画社会の実現に向けて取り組んでいく決意を表明するため「男女共同参画都市宣言」を行っています。

南アルプス市男女共同参画都市宣言

～男女が共に「個として輝き、 共に参画するまちづくりを目指して」～

男女の人権の
尊重とその実現

男女共同参画
による豊かな
地域社会づくり

男女共同参画
プランの
推進体制づくり

男女が共に
自立して支え合う
家庭づくり

男女が平等で
共に働きやすい
職場づくり

南アルプスハーモニープラン推進だより2022

男と女のハーモニー
Harmony Vol.23
2022年3月発行

〒400-0395 山梨県南アルプス市小笠原 376 本庁舎 1F
市民活動支援課（市民活動支援担当）
TEL 055-282-6493（直通）
URL <http://www.city.minami-alps.yamanashi.jp>



Facebook



HP

今回の情報誌は、毎年開催している「南アルプスハーモニーフォーラム」が中止となったため、ページを増やしてお届けしています。また、新型コロナウイルス感染予防対策を実施した上で、インタビューや会議の開催を実施しています。

男と女のハーモニー

ひとひと

2022
Vol.23

南アルプスハーモニープラン推進だより

南アルプス市



南アルプスハーモニープラン推進会議 活動報告

interview 「みんなで考える幸せなミライ」

女性団体連絡協議会 活動報告

さんかくニュース・さんかくデータ

幸せなミライって、どんなカタチ？

みんなで考えてみませんか？

令和3年度
男女共同参画社会づくり功労者
内閣総理大臣表彰受賞

特定非営利活動法人 あんふあんねっと

◆ ◆ 軽部 妙子 氏 ◆ ◆



男女共同参画社会づくり功労者内閣総理大臣表彰とは、男女共同参画社会に向けた気運の醸成や、各分野において実践的な活動を積み重ね、男女共同参画の推進に貢献してきた者などを顕彰することにより、豊かで活力ある男女共同参画社会の形成に資することを目的としています。

軽部妙子氏は、NPO 法人 あんふあんねっとの代表として、「子どもに関わる人たちをつなげていく」ことをテーマとし、男女共同参画の基本理念と子育て支援のあり方の普及啓発事業をしています。家事・育児や防災をはじめとした、男女共同参画が必要とされる分野に多角的な視野を持った積極的な活動は、地域のロールモデルとしても、多くの方に支持されています。

◆ ◆ 男女共同参画啓発事業
川柳・標語の優秀作品

男女共同参画に関する川柳・標語を募集し、376点の応募をいただきました。たくさんのご応募をいただき、誠にありがとうございました。

入賞作品

小学生の部

認め合う 互いの違い
いい未来
(小笠原小6年 平井真歩さん)

中高生の部

人を知り 認め合うほど
多様性
(巨摩高2年 中込大地さん)

一般の部

だからこう 固定観念 捨てさせて
相互理解で 輝く未来
(藤井愛彩さん)

入選作品

思いやる 心もからだも 平等に
(白根百田小4年 保坂頼星さん)

未来には 男女でつくる 社会あり
(白根源小5年 須藤大地さん)

あいことば 伝わる思い ありがとう
(南湖小5年 佐野心優さん)

気にしない 自分の意思で 生きていく
(小笠原小6年 長沼蓮夏さん)

お互いに 女子も男子も 助け合おう
(榊形北小6年 金丸なのはさん)

誰だって 自分らしさを 持っている
(巨摩高1年 長沼里緒菜さん)

自分だけ? それも大事な あなたの個性
(巨摩高1年 貝瀬心優さん)

人生の 主役は君だ 堂々と
(巨摩高1年 初鹿想さん)

輝ける 男女等しく 働く場
(巨摩高2年 齊藤俊太郎さん)

繋げよう 多様性の輪 全員で
(巨摩高2年 中込証日さん)

令和3年度南アルプス
ハーモニープラン推進会議
活動報告

南アルプスハーモニープラン推進会議は、市民や事業者及び行政とが互いに協働し、男女共同参画社会の実現を目指した南アルプスハーモニープランを計画的に推進することを目的としています。

令和3年7月6日(火)

令和3年度 南アルプスハーモニープラン推進会議
委嘱状交付式並びに第1回推進会議

今年度から、2年間の任期で始まった南アルプスハーモニープラン推進会議。市長から委嘱状の交付を受けました。この委員は、自治会連合会、女性団体連絡協議会、人権擁護委員、公募、市の職員で構成されています。この日は、「第2次南アルプス市男女共同参画基本計画」の概要と、「南アルプスハーモニープラン推進会議」をどのように推進すべきかを学び、各推進委員の「男女共同参画」についての思いを共有しました。



令和3年10月12日(火)

第2回南アルプスハーモニープラン推進会議
「SDGsワークショップ」の開催

国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)について学ぶワークショップを開催しました。カードゲーム「2030SDGs」の公認ファシリテーター(進行役)の田中実先生を講師にお招きし、「2030年に誰も取り残されない社会を実現しよう」をテーマにしたゲームを体験しながら、持続可能な社会づくりについて学びました。

最後に、田中先生より世界の視点からジェンダー平等についての説明を受けました。世界を知ること、私たちの環境はどうか? 社会は? 家庭は? 教育は? と、考えるきっかけにもなりました。

令和3年11月25日(木)

第3回南アルプス
ハーモニープラン推進会議

いよいよ、推進委員を中心にどの様に推進していくのか話し合いが始まりました。10年後、5年後、そして、私たちが任期を迎える1年後の未来についてみんなで考えました。

活発な会議のなかで10年後には、「学校の制服が自由」、「女だから、男だからがない社会」、「家庭での役割的な壁がなくなる」、5年後には、「女性の自治会長」や「男性の育児休暇の推進」等の具体的な意見が出ました。

今後、この意見を基に市民の皆さまに向けて、男女共同参画の推進に努めていきます。



令和3年12月14日(火)

令和3年度 男女共同参画講演会

憲法学者山内幸雄先生による「日本女性会議2021 in甲府を終えて~アンコンシャス・バイアスを考える~」をテーマにした講演を、市男女共同参画審議委員と一緒に聴きました。

※詳しくはP7ページをご覧ください。



幸せなミライって、どんなカタチ？ みんなで考えてみませんか？

令和4年2月6日に『南アルプス市ハーモニーフォーラム2022』を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、中止とさせていただきます。フォーラムの中で計画していたパネルディスカッションにご参加いただく予定のパネラー3名の方にご協力をいただき、南アルプスハーモニープラン推進会議の鮫島会長が『みんなで考える幸せなミライ』のテーマに基づいて、インタビューをしました。

 interviewer	 1	 2	 3
鮫島美智子 会長 南アルプス ハーモニープラン推進会議	大堀ゆき子 会長 南アルプス市 女性団体連絡協議会	軽部妙子 さん NPO法人 あんふぁんねっと	深沢さやか さん NPO法人 森の劇場



QUESTION 01 南アルプス市女性団体連絡協議会（以下：女連協）とは、 どのような団体ですか。

市の合併時に、女性の声を市政に反映させようと、愛育会や食生活改善推進員、日本赤十字奉仕団等の女性団体の皆さんが集まって、勉強会や情報交換をしていました。その頃は、どの団体も活動が盛んで、たくさんの方が参加していたようです。

今は、時代も変わりそれぞれの団体の規模も縮小していますが、女連協の活動は方法を見直しながら実施しています。

今年度は、女性議員の皆さんと、グループワークで「今後の女性団体連絡協議会のあり方」について意見を出し合いました。また、市民座談会を通し、私たちが疑問に思っていることを、市長に直接お話ししました。行政が実施している審議会にも出席し、女性の視点からの意見や思いを伝えています。

QUESTION 02 大堀会長が考える男女共同参画とはどのようなことだと思いますか。

男女にこだわらず、夢が実現できることですかね。今は「女だから」「男だから」とあきらめる時代ではないし、「母親、父親の役割」と言っても、主夫もいるし、女性同士、男性同士の両親を持つ子どももいますよね。

今の若い男の子たちは、お料理ができたり、子育てに積極的に参加したり良いですね。私たちの世代は、若者の気持ちを押さえず、新しい時代を認められる世代でありたいですね。

QUESTION 03 最後に、女連協の魅力ってどのようなことがありますか。

自分の声を直接、女性議員さんや市政に届けられます。また、女連協の活動を通して地域を越えた人と人のつながりもできます。さらに、地域で孤立しないように、身近な人に声掛けすることを心掛けています。頼れる人が近くにいることを実感できますよ。女連協は、理解ある団体です。良かったら仲間になりませんか。



QUESTION 01 「令和3年度男女共同参画社会づくり功労者内閣総理大臣表彰」という大きな受賞おめでとうございます。NPO法人 あんふぁんねっとを立ち上げた経過と事業内容を教えてください。

平成17年に県主催のやまなし女性未来塾で調査研究をして出会った、カナダの親支援プログラム「完璧な人はいません。完璧な親もいなければ完璧な子どももないのです。私たちにできるのは最善を尽くすことだけであり、時には助けてもらうことも必要なのです。」というノーバディーズパーフェクトの理念で、こんな子育て支援があつたらいいなと思い始めました。

現在は、地域子育て支援の拠点運営を中心に、「子育て」に関わる人たちが誰でも実家のように気軽に立ち寄り、幅広い子育て支援サービスを受けられるような情報、必要なスキル等を提供しています。また、子育て家庭の生の声を関係機関に届けられるように、連携できる体制の構築にも力を注いでいます。

QUESTION 02 NPO法人 あんふぁんねっとを始めた頃と比べて、今の子育てに何か違いはありますか。

十数年前は、年少さんからの入園が多かったですが、最近は早めの入園になりました。パパのベビーマッサージ教室でも感じますが、始めた頃はママのお手伝いな意識が強いパパが多く、現在では一緒に話し合って何かをしようと考えるパパやママが増えてきました。育児を半分に分けてするのではなく、自分は何ができるのか、お互いのできることを見つけて育児をするような人たちが増えています。

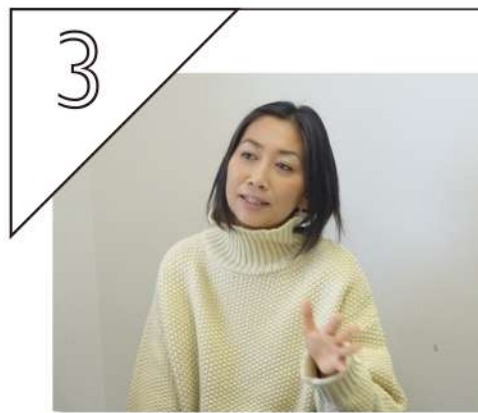
QUESTION 03 軽部さんが考える男女共同参画とは どのようなことだと思いますか。

どう感じるかは、自分自身の価値観が決めることだと思います。男女ではなく、人間として受け止め合うことが平等なのかな。人の得意な部分と不得意な部分を互いに支え合い、ありのままを受け入れられる世の中であってほしいと思います。

QUESTION 04 子育てをしている人たちへメッセージを!!

大人も子どもも完璧ではないのです。不安や悩みを持つことは大切なことです。子育ては、ほどほどが良いですよ。

最後に、子どもに関わることで、パートナーや職場に申し分けないと思う気持ちがある時は、「ごめんね・すみません」と言わず、自分自身を大切にするために「ありがとう」と肯定の言葉を使ってください。



QUESTION 01 「令和3年度山梨県男女共同参画推進事業者等表彰 女性チャレンジ表彰」おめでとうございます。NPO法人 森の劇場とは、どのような活動をされているのでしょうか。

身近な場所で演劇を楽しんでもらえたらと、子どもから大人まで楽しめるような演劇作品の創作やお祭りの開催を企画制作しています。年に一度は、俳優と参加者が一緒に演劇を創作する公演も行っています。参加してみたい方はどなたでも参加できます。

長期休み中には、子どもたちが子どもを楽しめる居場所として、私的学童「じいじの家」を開催したり、木曜日には「フリースクール森の学校」を開校しています。

QUESTION 02 深沢さんが考える男女共同参画とは どのようなことだと思いますか。

人はそれぞれ違うので、足りないところを責めたり苦しめ合ったり、どちらかに都合の良いように利用したりせずに、それぞれの特技を持ち寄り活かし合うことではないのかなと思っています。これからの子どもたちが、生きたいと願うような社会になりたいと思います。

QUESTION 03 1番守りたいもの、大切なものは何ですか。

人と人のつながり、関わり合いですね。人間には、密にならないと育たないものがあると思っています。子ども時代は特に。お祭りの開催や演劇制作もそうですが、私的学童もフリースクールも、「森の劇場」の根底にあるのはそれですね。

コロナの影響でなかなか一緒にできないことが多かったのですが、これからもいろいろな世代の方と一緒にいろんなことを楽しみたいですね。社会を作っているのは自分たちなので、沢山の方とつながって関わり合って、それぞれの特技を持ち寄ってできるだけ居心地よく生きたいです。

令和3年度南アルプス市 女性団体連絡協議会 活動報告

南アルプス市女性団体連絡協議会は、市内各地区の女性団体のネットワーク組織です。男女共同参画の推進、子育て支援、食育、防災、農業等幅広い分野で、暮らしに関わる課題や問題の改善に取り組んでいます。会員間の情報共有、連携も、女性ならではの提言を生む良い土壌となっています。



令和3年10月22日(金)・23日(土) 「日本女性会議 2021 in 甲府」への参加

男女共同参画をテーマにした国内最大級の大会「日本女性会議 2021 in 甲府」が開催されました。大会では、38年続く日本女性会議の意義について考える「シンポジウム」や「性の多様性」、「ジェンダー・DV」などをテーマにした分科会が開かれました。山梨県初の開催ということで、全国から女性リーダーが甲府に一堂に会して大いに語り合い、山梨の魅力を満喫していただきたいと期待していたところですが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて「オンライン開催」ととなりました。振り返れば、仕事、家事、子育て、介護・・・と多忙な時間をさいて参加しなければならない私たち女性にとっては、オンラインによる開催は、新時代の参加方法として、日本女性会議史に残る大会だったのではないかと感じています。

令和3年12月15日(水) 南アルプス市議会女性議員との交流会の開催 「今後の南アルプス市女性団体連絡協議会のあり方」 ～地域を担う若い人材づくりについて～

今回は小グループに分かれての話し合いとなりました。女性団体連絡協議会に限らず、地域の各団体では、後継者不足、周知と理解が進まないなど、今後の活動についてさまざまな不安を抱えています。当日はそれらの解決に向けて、参加した方々が自主的に考え、ご自身が活躍されている分野での経験や知識を背景に、貴重なご意見を次々と発信してくださいました。女性議員の皆さまの発言を含め、話し合った内容は全て、今後の参考にさせていただきます。



令和4年1月17日(月) 南アルプス市女性団体連絡協議会 市民座談会の開催

恒例のイベントが次々に中止となった本年、「それでも女性団体連絡協議会の使命として、市民座談会は必ず実施したい!」という熱い思いから、感染対策を万全にしての開催にこぎつけることができました。

子どもの貧困やヤングケアラーについて、空き家問題、市内公共交通の課題等、市長から直接市の方針や、考えをお聞きすることができ、非常に有意義な時間を過ごすことができました。



NEWS さんかくニュース

令和3年度
山梨県男女共同参画推進事業者等表彰
女性チャレンジ表彰受賞

特定非営利活動法人 森の劇場



山梨県男女共同参画推進事業者等表彰 女性チャレンジ表彰とは、地域活動でさまざまな活躍をされており、チャレンジの身近なモデルとなる女性団体等を県民に広く周知することで、男女共同参画社会の形成を目的としている事業となります。

NPO法人 森の劇場(代表理事:深沢さやか氏)は、地域密着型の演劇創作活動を中心に、幅広い世代の方々と地域文化の活性化を目指した活動を続けています。

夏休み中の児童の預かり活動や、性別や世代を超えて多くの人々がつながる多様な機会の提案、子どもたちがのびのびと成長できる空間・時間の提供など、地域の交流や子育て支援に大きく貢献していることが評価されました。

募集のご案内

南アルプス市 女性団体連絡協議会

南アルプス市を愛する熱い思いで
女性団体が相互に連携し、意見交換、研修旅行、女性議員との学習会、
市長との座談会、各種イベント協力などおこなっています。

**一緒に活動してくださる
女性団体を
募集しています**

地域のために

子供たちのために

お年寄りのために

障がい者のために

様々な思いで活動している女性団体の皆さま、ぜひ私たちの仲間になってください!

お問い合わせ 南アルプス市女性団体連絡協議会事務局
市役所 市民部 市民活動支援課 055-282-6493

男女共同参画講演会

市では、男女共同参画の推進のため、毎年講演会を実施しています。今回は「日本女性会議 2021 in 甲府を終えて～アンコンシャス・バイアスを考える～」をテーマに、ご講演いただきました。昨年10月に甲府で開催された日本女性会議で、分科会のコーディネーターを務めた山内先生に、会議中の裏話や身近にある「アンコンシャス・バイアス(無意識の偏見)」についてのお話をさせていただきました。講演にはハーモニープラン推進会議委員や男女共同参画審議会委員などが参加し、講演を聞きながら、互いに交流し、男女共同参画社会の実現に向けて気持ちを深めました。

講師
山内幸雄先生
(憲法学者)

